

広報

ひたち
おおた

特集

合併から 10 年 さらに飛躍へ … P2~7

トピックス	P8 ~ 10
常陸太田アーティスト・イン・レジデンス …	P11
旬彩レシピ／朝イチ navi	P12
地域おこし協力隊がゆく	P15
ひたちおおたてくてくウォーク	P22
はじめての誕生日／園児たちのギャラリー …	P24

【じょうづるさんが大人気】

平成 26 年 (2014)

4

月号

No.629

合併から10年 さらになる飛躍へ

常陸太田市・金砂郷町・水府村・里美村が合併して10年を迎える平成26年。

大久保太一市長は、先月の市議会定例会において、「それぞれの地域が誇る歴史や文化、伝統、まちづくりへの取り組みを継承しながら、市民の皆様と積み重ねてきたこの10年。この節目の年に改めて「合併して良かった」と実感していただけるよう努めてまいりたい」と述べました。

将来に向かって夢と希望にあふれ、さらなる「飛躍」につなげるための施策の概要を、第5次総合計画後期基本計画の6つの重点戦略に沿って、ご紹介します。

重点戦略1

ストップ少子化・若者定住

人口減少・少子高齢化に歯止めをかけ、市・市民が将来に向かって元気であり続けるために、未来を担う若者が定住し、安心して子育てができるような環境づくりに努めるとともに、住んで良かったと思えるような魅力あるまちづくりを進めます。

※「」内はH26当初予算額



妊産婦・中学生までの医療費助成

市独自に小学4年生から中学3年生までの医療費を助成。所得超過による県制度非該当者も助成「5623万円」

また、妊産婦について、県制度では対象とならない産婦人科以外の疾病の医療費を助成。所得制限撤廃「124万4千円」

不育症治療費の助成

実施中の不妊治療費の助成に加え、妊娠しても胎児が育たない不育症治療費の助成を新たに実施「30万円」

第3子以降の保育園・幼稚園の保育料無料化

保育園・市立幼稚園に通う第3子以降児の保育料を無料化放課後児童クラブ

かなさごう児童クラブを新たに開設↓全小学校区で設置「7752万3千円」

新婚家庭家賃助成

市内の民間賃貸住宅に居住する新婚家庭に対し月2万円を助成「5435万3千円」

民間賃貸住宅建築助成

新たに市内に民間賃貸住宅を建てた所有者に対し、新婚家庭等の入居割合に応じ、固定資産税・都市計画税の1/2相当額（最大）を助成「91万6千円」

定住促進助成

平成22年から平成23年中に市内に住宅を取得した子育て世帯等に対し、固定資産税・都市計画税の1/2相当額（上限10万円）を助成「1298万円」

住宅取得等助成

市内に住宅を取得した子育て世帯等に対し、新築20万円、築後1年以上10年未満15万円、築後10年以上10万円を助成。また、住宅を増築した三

総務省の「地域おこし協力隊事業」を活用し、7人（アーティスト含む）の協力隊員により地域の活性化を図る。また、外部専門家により地域活性化・定住を支援



重点戦略2

ふるさとの未来を託す人づくり・コミュニティづくり

次代を担う子どもたちが、健やかに、心豊かに、たくましく育っていくよう、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を支えていく取り組みを進めます。

里美小・中学校の整備

里美中と里美小の共用体育館の建設、プールの補修等「3億9905万3千円」



里美中と棟続きの里美小学校舎

金砂郷地区統合中学校の整備

平成27年度に開校予定の2階建て校舎を整備「H26・5億7999万1千円、H27・5億4500万円」



現在の南中。北中と統合し、この場所で新たなスタートを切る

山田小学校・太田中学校体育館の耐震化

平成25年度補正予算で実施。平成26年度中に学校教育施設の耐震化事業がすべて完了「1億6600万円程度」
いじめ・不登校の未然防止（Q&Aアンケート）

小学4年生～中学3年生対象。いじめ被害や不登校に至る可能性の高い児童生徒を早期に発見。未然防止を図る「166万1千円」

エコミュージウム活動の推進

地元学に取り組み新規地区の開拓や取り組みのステップアップを図り、より強い地域コミュニティを醸成。さらに継続的な発展的活動となるよう関係機関等と連携して、各種事業への展開を推進



上深荻・大菅町で行われた「WAO 夏の大冒険 2013」

重点戦略3

災害にみんなで備える安全・安心なまちづくり

地震・風水害等の自然災害に備えて迅速に対応できるよう、消防・防災体制の強化や道路・橋梁・河川・情報基盤等のインフラ整備を進めるとともに、市民自らが取り組む防災・防犯活動等と協働し、安全で安心して暮らすことができる環境づくりを積極的に推進します。

総務部に防災対策課を新設

地域防災体制の強化、頻発する災害への対応や地域防災計画の見直し、自主防災組織の活性化などを推進
金砂郷地区土砂災害ハザードマップの改訂

金砂郷地区の土砂災害ハザードマップの更新「419万円」



消防救急無線等共同化整備

県内21消防本部が共同で整備する消防救急無線・指令センターの整備（平成25年度～28年度）「1億1193万円」



消防無線単独整備事業

消防団無線機器をデジタル方式の無線機器に更新（車載無線61式、携帯無線67式、固定無線4式）「1633万円」
防火水槽整備事業
防火水槽4基整備（小島町、下利員町、天下野町、小中町）「2千40万円」



太陽光発電設備等設置補助

太陽光発電設備、高効率給湯器の設置費用に対する補助「4840万円」



重点戦略4

地域産業の振興とにぎわい創出による
元気づくり

企業誘致等により雇用環境の充実を図るとともに、地域資源を生かした農工商・観光等基幹産業の再生・復興を図り、それらを支える担い手づくりを積極的に推進します。

複合型交流拠点施設(道の駅)整備事業
平成28年オープンを目指し、農林畜産業の振興・交流人口の拡大を図るため、計画用地の取得と造成工事の着手、施設等の実施設計に取り組みとともに、施設の運営母体となる第3セクターの設置に向けた諸準備を推進
〔3億312万5千円〕



複合型交流拠点施設(道の駅)完成予想図<イメージ>

人・農地プラン推進事業

人・農地プランに位置付けられた認定農業者・経営体等を支援し、農地の集積化、地域の中心となる経営体の育成や新規就農者の増加等を図る
〔1967万3千円〕

有害鳥獣・病害虫等被害防止対策事業
有害鳥獣捕獲(年4回)、有害鳥獣等被害防止(電気柵購入助成、水稻病害虫空中防除費助成等)〔1239万1千円〕

プレミアム付商品券補助事業

消費拡大による地域経済・小売店等の活性化(1冊1万1千円の商品券を1万冊発行予定)〔1100万円〕

観光情報誌作成事業

筑波銀行・JTBと地域振興に関する協定を締結し、観光情報誌「るるぶ」を作成、誘客を促進〔625万円〕

水戸徳川家墓所保存事業

水戸徳川家墓所(瑞竜山)整備補助(御装束所改修、長屋門改修)〔1179万4千円〕

重点戦略5

地域で支え合う
環境づくり
いきいき健康・福祉の

年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、市民だれもが住みなれた地域の中で、ここからでも健康で安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉の各種サービスが享受できる環境づくりを目指します。

健康増進計画を策定

市民一人ひとりが、主体的に健康づくりにかかわるための仕組みづくりと、社会全体で総合的に推進していくための各種方策を明確にした指針を策定
臨時福祉給付事業

消費税率引き上げに伴い、所得の低い世帯への負担軽減を図るため、臨時的な措置として支給対象者1人当たり1万円を給付〔1億5472万4千円〕
子育て世帯臨時特例給付事業

消費税率引き上げに伴い、子育て世帯への負担軽減を図るため、臨時的な措置として支給対象児童1人当たり1万円を給付〔4702万5千円〕



予防接種事業

インフルエンザ、日本脳炎、肺炎球菌、麻しん風しん等予防接種
〔1億1497万4千円〕

各種検診事業

乳がん検診、子宮がん検診、結核肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、生活習慣病予防健診等
〔5657万3千円〕



重点戦略6

市民生活を支える公共交通ネットワークづくり

通勤、通学、通院、買い物といった市民の生活活動がしやすくなるような交通サービスの充実のため、路線バス等の公共交通を補完する手段の確保を図るとともに、公共交通のネットワークづくりを進めます。

交通対策事業

市民バス11コースの運行（損失補償）、予約型乗合タクシーの運行（損失補償）、地域に必要な民間事業者の運行するバス路線に対する赤字相当分の補助、高校生の路線バス定期券購入費用の一定額を超える部分の助成等
〔7803万7千円〕



市民バス



路線バス

道整備交付金事業

磯部天神林線（道路改良舗装工事、用地取得、家屋樹木等補償）、大門幹線（道路改良舗装工事、家屋樹木等補償）、亀作西真弓線（用地取得、家屋樹木等補償）、西河内幹線（道路改良舗装工事、用地取得、家屋樹木等補償）
〔1億9811万円〕



県営農林道整備事業

県営県北東部地区広域農道整備負担金、奥久慈グリーンライン林道整備負担金
〔5248万1千円〕



県北東部広域農道の(仮称)十国峠トンネル起工式が3月に行われた

市民・行政

まちづくりを推進するための行政力改革の取り組み

市民の皆さんと行政が信頼関係を確立して、それぞれが適切な役割と責任を分担し、補完し合い、共に考え、協力しながら、将来像実現に向けて『市民力改革』と『行政力改革』に積極的に取り組むことが重要です。

市民提案型まちづくり事業

市民団体・グループ等が主体的に企画実施する事業への補助を行い、市民協働のまちづくりを推進（はじめの一步事業1団体10万円まで、市民提案事業1団体30万円まで）〔480万円〕



子育て調査隊ひこうき雲のおひさまcafe

地域集会所整備事業

地域集会所の新築（改築含む）、増築・改修に係る経費の1/2以内の額を補助（新築・改築Ⅱ限度額600万円、増築Ⅱ限度額250万円、改修Ⅱ限度額150万円）〔295万円〕

大学等連携事業

茨城大学、茨城キリスト教大学、常磐大学、清泉女子大学の4大学と連携し、地域おこしに係るカリキュラムをとおりして実践活動を実施〔117万6千円〕

自然休養村管理センターの廃止

利用者が減少し、施設の老朽化等により維持管理費が増加することが予想されるため、経営的な観点からの見直しにより施設を廃止し、管理経費を削減
〔削減額369万7千円〕



学校給食センター・里美センターの調理業務委託

民間事業者への委託による人件費等の削減
〔削減額929万2千円〕



市民交流センター指定管理の導入

指定管理の導入により、管理経費等を削減
〔削減額2952万6千円〕



平成26年度 常陸太田市の予算

予算とは、1年間の収入と支出の計画です。市政がどのように行われているか、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われ、効果が還元されていくのかを表したものとします。

今年度の常陸太田市の予算はどのようになっているのか、その概要をご紹介します。



平成 26 年度の常陸太田市の予算はどのくらいなんですか？

今年度の一般会計予算は、230 億 4,000 万円じゃよ。昨年と比べると 9,200 万円の減額じゃな。



230 億円！すごい！そんなにたくさんのお金はどこから入ってくるんですか？

下のグラフを見てごらん。市の税金や施設の使用料などの「自主財源」が 70 億 6,282 万円。国から交付される地方交付税や、国・県からの支出金などの「依存財源」が 159 億 7,718 万円になるんじゃ。



へえ。これだけお金が入ってくれば常陸太田市は安心ですね。

そうとは言えんのじゃ。入ってくるお金の多くは国や県からもらうお金じゃし、地方交付税についても全国的に減額になる見込みじゃ。さらに合併により受けている割増分 20 億円が、これから段階的に縮小になるんじゃ。

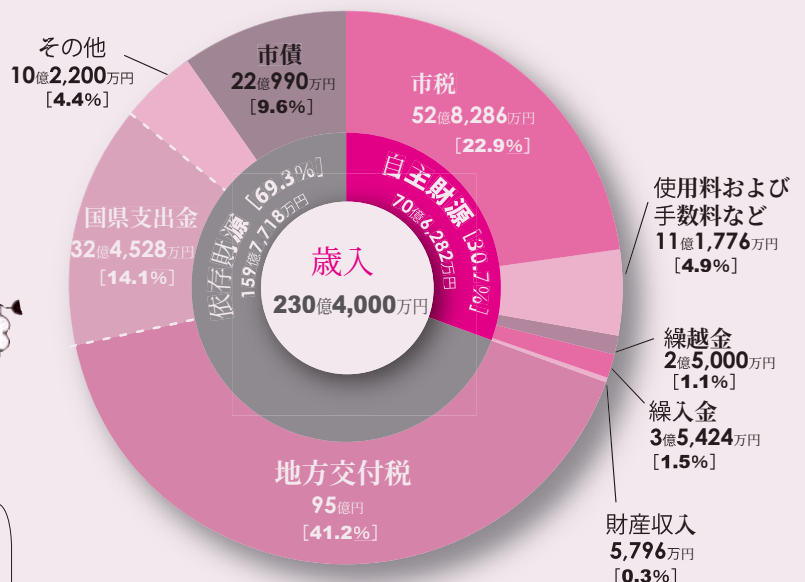


それでは考えてお金を使わないといけないですね。

そのとおり。限られたお金を有効に使うことはもちろんじゃが、節約できるものは節約しなければ。じゃから平成 26 年度予算は、職員数の削減など事務事業の見直しを進めて、予算規模の縮小を図ったのじゃ。



一般会計の歳入





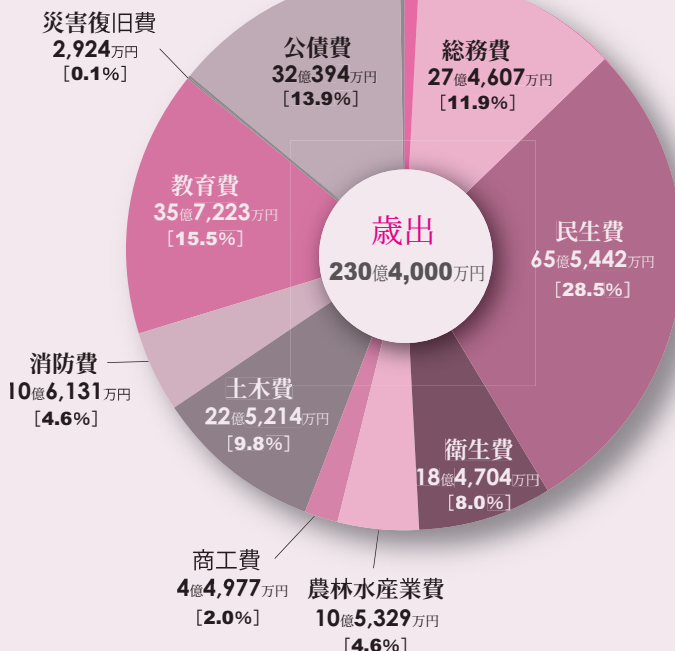
それでは限られたお金をどのように使う予定ですか？
ズバリ！平成26年度予算のポイントを教えてください。



1点目は、安全安心なまちづくりの推進。「震災復旧に係る市単独の支援金や借入金の利子補給」、「庁舎や避難所の災害関連資機材整備」、「かなさ笑楽校屋内運動場耐震化」など、東日本大震災の復旧復興や今後の対策を行うんじゃ。

2点目は、最も大きな課題の少子化人口減少対策。今まで実施してきた「中学生までの医療費助成」などに加え、「住宅取得費助成」については増築分も対象とし三世帯同居を推進。また若者世帯が定住できる集合賃貸住宅を建設する所有者に対し「民間賃貸住宅建築費助成」を行うんじゃ。さらに、学校給食費は消費税引き上げ相当分を一般会計から捻出し、現在の料金に据え置くんじゃよ。

3点目は、まちの元気をつくる施策として「複合型交流拠点施設」の建設を予算化。基幹産業である農林畜産業の振興や6次産業化を進めていくとともに交流人口の拡大を図る。また、「観光情報誌るるぶ」の作成や「地域おこし協



力隊」によるイベントを行い地域を活性化していくんじゃ。

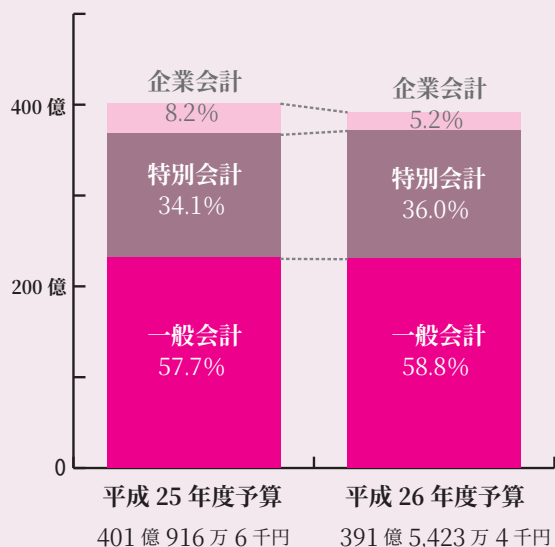
4点目は、輝く人をつくる施策として「里美小・中学校」や「金砂郷統合中学校」の整備を進めたり、幼稚園の遊戯室に段階的に空調設備を整備していく予定じゃよ。



なるほど。災害対策や少子化人口減少対策など、いろいろなことに使われるんですね。



今後、見込める収入が少なくなっていくから、今のうちから「やりくり」に努め、健全な財政状況を維持していかなばならんのじゃ。



平成26年度当初予算

会計区分		平成26年度予算額
一般会計		230億4,000万円
特別会計	国民健康保険	60億572万1千円
	後期高齢者医療	6億3,824万1千円
	介護保険	53億5,470万1千円
	下水道事業	12億9,604万1千円
	農業集落排水事業	3億4,808万5千円
	戸別合併処理浄化槽設置整備事業	1億4,848万9千円
	簡易水道事業	3億1,431万4千円
	小計	141億559万2千円
公営企業会計	水道事業	13億2,964万6千円
	収益的支出	5億7,595万4千円
	資本的支出	6,691万円
	工業用水道事業	3,613万2千円
	小計	20億864万2千円
合計		391億5,423万4千円

日本一の竜神バン ジーがオープン

3月1日から、高さ100mの日本一高いブリッジバンジーが竜神大吊橋で始まりました。オープン前日にはプレオープンイベントが開催され、さまざまな方がジャンプに挑戦。安全祈願で神主さんが、茨城の平和を守る「時空戦士イバライガーR」が平和のために、また観光客が大勢来ていただけのようバス会社のガイドさんや社員の方、さらに市職員やマスコミ関係者も次々にジャンプ。

このバンジージャンプは予約制です。詳しくはバンジージャパンHP (<http://www.bungyjapan.com/>)。



バスガイドさん④も飛んだー！

金砂郷支所新庁舎が開所

3月24日、東日本大震災で被災した市役所金砂郷支所の建て替え工事が完了、金砂郷地区の町会長などが出席して落成式が行われました。大久保市長は、「震災により壊滅的な被害を受けた庁舎も無事に完成しました。庁舎の床はすべて段差がないようにし、また無料のワイヤレス通信サービスWi-Fi（ワイファイ）機能のある自動販売機も設置しています」とあいさつしました。



鉄骨プレハブ平屋建て。延べ面積は約437㎡。庁舎の壁には市内の木材を使用し、庁舎内の照明はLEDで太陽光発電も利用

＊おめでとうございます＊

いちごグラン プリで第1位

このほど開催された第2回茨城県いちごグランプリにおいて、いちご生産農家の萩谷浩司さん（藤田町）が第1位となる大賞を受賞しました。



萩谷浩司さん

萩谷さんは「お客様に完熟のおいしさを届けたい」と、毎年栽培方法を工夫し、庭先で直接販売。グランプリでは、ほ場審査と果実審査が行われ、初めての出品でしたが栽培技術と果実品質が高く評価されました。

県北地域うまい米食味コンテスト

2月19日、交流センターふじで「平成25年度県北地域うまい米食味コンテスト」の表彰式が行われ、米生産農家の前沢孝一さん（下河合町）と山崎正光さん（徳田町）が優秀賞を受賞しました。前沢さんは、「色々な方のお話を聞いて、土づくりの大切さを改めて感じました。今後ますます土づくりを努力していきたいです」と語り、山崎さんは「来年も今年同様堆肥のみで最優秀賞奪還を狙います」と話していました。



山崎正光さん④、前沢孝一さん④

全国青年大会 で第4位

昨年、東京都江戸川区で開催された、第62回全国青年大会軟式野球の部において、ディーンズ（根本洋監督）が第4位に入賞しました。ディーンズは、全国大会に2年連続3回目の出場です。



子育て上手常陸 太田宣伝部長に

2月26日、〃子育て上手常陸太田〃案内キャラクター「じょうづるさん」が、子育て上手常陸太田推進隊の宣伝部長に任命されました。

本市のさまざまな子育て支援策を盛り込んだ冊子「子育て上手常陸太田」に登場するキャラクターが「じょうづるさん」。

今後推進隊の皆さんとともに、宣伝部長としての活躍が期待されます。



子育て上手常陸太田推進隊の皆さんとじょうづるさん

環境フェス ティバル

3月9日、生涯学習センターを会場に、常陸太田市民環境会議主催の環境フェスティバルが開催されました。

今回のテーマは「環境について、楽しみながら学び考える」。会場では参加・体験型のイベントが数多く行われ、訪れた多くの市民の方は、改めて環境やエネルギーの大切さを実感していました。



【写真①】久米小6年生による環境学習発表
【写真②】手回し発電にチャレンジ
【写真③】新聞紙でエコバッグづくり
【写真④】電気自動車のバッテリーで沸かしたお湯でコーヒーを

男女共同参画推進講演会

3月8日、パルティホールで市男女共同参画推進講演会が笑っている父親になろうがが開催されました。

講師はNPO法人ファザーリングジャパン理事の東浩司氏。東氏は自分の実体験から笑顔を子育てができるコツを集めた方たちに参加型で楽しく講演。笑っている父親になるコツは、うたし大(うれしい/楽しい/幸せ/大好き/大丈夫)を口癖にすること。妻に言ってはいけないNGワードNO1は意外にも「手伝ってあげる?」だそうです。最後に、子育てを通じて地域に踏み出し、「イクメンからイクメンになりました。」と締めくくりました。



講演する東浩司氏

住宅防火・防災 アドバイザー研修

3月5日、市消防本部で、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目的とした住宅防火・防災アドバイザー研修会が開催されました。参加者は、日常的に高齢者世帯等を訪問介護されているホームヘルパーの皆さん。研修会では、住宅火災の主な出火原因からみた住宅防火のポイントや、模擬地震の激しい揺れの中で訪問先の高齢者を保護するポイントについて学習。また、消火器の使用方法和AEDを使用した救命処置の研修もあわせて行いました。

高年齢者が安心して暮らせるまちづくりを目的とした住宅防火・防災アドバイザー研修会が開催されました。参加者は、日常的に高齢者世帯等を訪問介護されているホームヘルパーの皆さん。研修会では、住宅火災の主な出火原因からみた住宅防火のポイントや、模擬地震の激しい揺れの中で訪問先の高齢者を保護するポイントについて学習。また、消火器の使用方法和AEDを使用した救命処置の研修もあわせて行いました。



地震体験車で揺れを実感



心肺蘇生法を学ぶ

婦人防火クラブ が火災予防広報

3月1日から7日までの春の火災予防週間にあわせて、上内田婦人防火クラブと西河内婦人防火クラブの皆さんが、夜間の火災予防広報を行いました。この活動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、年2回の春と秋の火災予防週間に合わせて行っています。火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させることを目的として、拍子木を叩きながら「火の用心!」の大きな掛け声で火災予防を呼びかけました。



上内田婦人防火クラブ



西河内婦人防火クラブ

里美の小学校がひとつに

賀美小学校

賀美小学校 校歌

一 前山 背山 若葉萌え
続うほこ杉 天を突く
花咲き重なる 庭広く
走り跳ぶ声 こだまする
我等 賀美の子 元気な子
なかよく鍛え 伸びようよ



思い出の校舎をバックに記念撮影

3月22日、賀美小学校（佐藤裕校長）の閉校記念式典が行われ、141年の長き歴史に幕を下ろしました。
式典には、38人の児童、教職員、保護者や地域の方など大勢が出席。在校生の一人は「寂しいけれど、思い出は楽しいことばかり。新しい友達ができるのも楽しみです」と笑顔で話していました。



バルーンリリース



地域の方ともちつき



サプライズイベントは先生方へお礼の手紙。TV番組の取材もあった



アクションとよや大ラクシヨン連（写真）るアト里美華翠連にステージ（写）る茨城大学生が行われた

小里小学校

小里小学校 校歌

一 久慈の山々 若みどり
すくすく伸びる 小里の子
笑顔と笑顔輪になつて
心も一つ 玉の汗
明るく強くきたえます



に皆感
話したへ
お世な
なさん
謝状



小里小恒例のジャンケン列車で名残を惜しむ

3月22日、小里小学校（和田健児校長）で閉校記念式典が行われ、91人の児童、教職員、保護者や地域の皆さん約250人が出席しました。
和田校長は、「本校で学んだことに誇りを持ち、小里小の良き伝統を里美小に引き継いで、勉強や運動に元気に取り組み組んでください」とあいさつ。開校以来140年の歩みに終止符を打ちました。



先生方にも花束が贈られた



校歌を熱唱

HITACHIOTA ARTIST IN RESIDENCE

常陸太田アーティスト・イン・レジデンス

常陸太田市では2013年10月から、地域おこし協力隊事業の一環として「常陸太田アーティスト・イン・レジデンス」が始まりました。アーティストインレジデンスとは、芸術家がある地域に一定期間滞在し、その地域で制作活動を行う事業です。2013年10月からミヤタユキ、11月より林友深が、水府地区に移住し、活動を開始しています。2014年4月からは、里美地区に末石真弓が移住し制作活動を開始します。

まずは1年間各地区に滞在し、芸術とは、地域資源とは、コミュニケーションは何か、各自さまざまな思いを巡らせ、深く掘り下げ、地域の皆さんと関わりながら活動をさせていただきます。

常陸太田という地を軸にしながらも、茨城県北、茨城県、関東、日本、世界…と積極的に関わり、手探りではありますが、芸術だからこそできるコトを追究していきます。どうぞよろしくお願いします！！

林友深（はやしともみ）

1988年 神奈川県生まれ
2013年 東京藝術大学 大学院
美術研究科 先端芸術表現専攻修了

ミヤタユキ

1985年 茨城県水戸市生まれ
東京藝術大学 大学院
美術研究科 先端芸術表現専攻修士課程 在籍

絵画を中心に作品制作。

近年は、美術教育への働きかけも行っている。絵の画面上にその瞬間瞬間のすべてを表出させることを心がけて描いている。物語を紡ぐように現実とイメージを連鎖させ、現象を動かそうと模索中。



アーティスト、イラストレーター、ディレクター等、さまざまな立場で芸術活動を展開。生活や日常、その中で進化するコミュニケーションが芸術そのものである。という考えのもと、内から外から柔軟に変化する表現活動を模索中。



1月「アートミーティング in 常陸太田」

全国各地で活躍しているアーティスト佐藤悠氏をゲストに迎え、アートイベントを実施。林友深、ミヤタユキの作品も展示。県外や市外から多くの方にご参加いただきました。（会場：旧郡戸幼稚園）



2月「親子アート教室」

太田進徳幼稚園で、3日間の親子ワークショップを開催。3日目の年長さんは、親子110人以上の参加でホールいっぱいの大きな海を制作。今後も市内の教育機関等で、開催したいです。



3月「旅の CAFE in 常陸太田」

茨城県観光物産協会の主催するイベント、旅の CAFE を水府地区のこしらえ館で開催しました。県外や市外からの参加者とアートワークショップをしたり、アートや子育て、観光について意見しあう素晴らしい1日でした。

壁画制作や再生商品開発、パッケージデザイン、イベントへの参加等、市内各地でさまざまな活動をしています。市民の皆さんと関わりながら、芸術に特化した楽しく深みのある活動をしていきたいと思っています。アーティストへのお問い合わせは、市少子化・人口減少対策課までお願いします。

tel 0294-72-3111（内線 314・346） fax 0294-72-3002 ホームページ：hitachiota-air.com FB ページ：facebook.com/air.hitachiota

太田遺産 Vol.1

梅津福次郎関係資料

梅津福次郎は、明治13年に23歳で北海道の函館に渡り、商売を始めて大成功をおさめ、郷里の常陸太田に多額の寄付をしました。

梅津福次郎関係資料は、梅津会館建築の際の当時の設計図面や、寄付金3万5千円の領収書などの書類や写真等281点からなり、梅津家のご厚意により郷土資料館で寄贈を受けました。



昭和10年3月16日付の手紙

昭和9年11月22日の福次郎宛ての太田町長からの電報では、それまで東三町にあった役場を西二町に変更することが太田町会で満場一致で可決されたことを報告し、翌年3月16日付の当時の武藤常介太田町長からの手紙には、第1回分として5千円を受け取ったが、収入役が病気のため領収証とお礼が遅くなったことなどがつづられています。これらの手紙などの資料から、当時の太田町役場建設に当たった経緯を垣間見ることが出来ます。

市郷土資料館（梅津会館）は、耐震工事のため現在閉館中です。今年秋のリニューアルオープンをお楽しみに。

問文化課（内線543）

旬彩レシピ¹

常陸太田の「旬」を感じるレシピを紹介！



材料

八重桜（7分咲き）…100～150 g
酢…桜の花がかぶるくらいの量
砂糖…小さじ3
食紅（赤）…適量

今月は

さくらの甘酢漬け



レシピ

- ① 八重桜の花を茎と一緒に枝から外し、軽くたたきながらゴミを取り除く。
- ② ①を蓋付き容器に入れ、食紅を溶かした酢を完全にかぶるくらい入れる。
- ③ ②に砂糖を振り入れる。
- ④ 押し蓋代わりに、桜の葉を上から乗せる。
- ⑤ 水を入れたビニール袋を一番上に乗せて重石代わりにする。
- ⑥ 2～3日して、桜の花に酢がかぶっていない場合は酢を足す。
- ⑦ 1年程暗所で保存し、出来上がり。



桜茶や桜ゼリーなどにして
お楽しみいただけます

花が開ききらないうちに摘み取って作る甘酢漬け。次の春が来る少し前に使い、待ち遠しい季節を一足先に楽しむ。

▶▶▶ 今月の朝市は 4 月 20 日日に市役所駐車場で開催します！ ◀◀◀



手編みの帽子はデザインも素敵

また、自主事業で生産した野菜などの販売もしています。

朝市には手芸部 11人の会員で作った季節ものの帽子やセーター、エプロンなど、普段使えるものを中心に販売しています。アクリルのたわしやお手玉などの小物もあります。お客様が喜んでくれるのが楽しみです。買ってくださいましたものを身に着けたお客さまを街で見かけると、嬉しくてつい話しかけてしまいます。作り方を教えてほしいというお客様には、月3回ほどの私たちの活動に、一緒にやりませんかとお誘いしています。



身近なものを手づくりで

手芸部部长 小祝千代子さん

シルバー人材センター

vol.13

朝イチnavi



安心して食べてください

農薬を使わず、有機肥料で自家製栽培したおいしい「常陸秋そば」の蕎麦粉や、その蕎麦粉から作ったゆでそばと、手打ちのうどんなどを販売しています。また、低農薬で育てたお米やもち米も販売していますよ。安心安全にこだわり作ったものは、皆さんにも安心してオススメができます。春先には花苗や野菜なども低価格で提供していますので、ぜひ寄ってみてください。今年もおいしい野菜をいっぱい作ります。

安心してオススメできるものだけを

やまびこ農場

新鮮な農産物等で毎回好評の常陸太田朝市。魅力ある商品を発信する出店者の方々を紹介していきます。
園農政課（内線615）

がん検診を受けよう ①

胃がん・大腸がん検診

日本人の3人に1人ががんで亡くなっています。

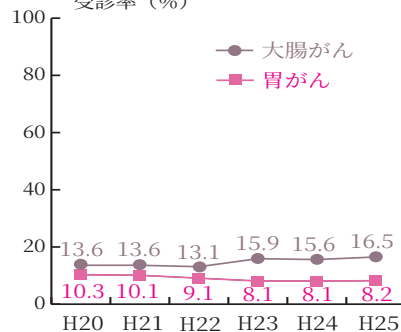
がん予防の基本は、生活習慣を見直し、がん検診を受けることです。

しかし、当市の胃がん・大腸がんの集団がん検診受診率は、右のグラフのとおり

低い値で、多くの方ががん検診を受けていない状況にあります。

1年に1回は検診を受診して、早期発見・早期治療をしましょう。

常陸太田市の胃がん・大腸がん検診受診率（％）



胃がん

検診で見つかる胃がんの約70%が早期の胃がんです。早期発見・早期治療をすれば、胃がんは今や「治るがん」といわれています。

胃がんの自覚症状

胃部不快感、消化不良、食欲不振、食習慣の変化

こんな人は要注意

- 塩辛く、味付けの濃い食べ物が好きでよく食べる
- ストレスの多い生活をしている
- お酒が好きで、毎日大量に飲む

大腸がん

食生活の欧米化にともない、大腸がんは男女ともに急増しています。食生活を見直し、検診を受けることが大切です。

大腸がんの自覚症状

血便、排便異常、細い便が出る、肛門からの出血

こんな人は要注意

- 油っぽいものが好き
- 家族や近親者に大腸がんにかかった人がいる
- 便秘がちである
- 大腸ポリープができたことが

んでいる

○40歳以上である

○家族や近親者にがんにかかった人がいる

○ふだんから胃の調子が悪かったり、慢性的な胃炎がある

胃がん検診(X線造影検査)

空腹状態でバリウムを飲み、さまざまな角度から胃の内部をX線で撮影します。胃の内部の変化がわかるので、がんだけでなく、胃潰瘍や胃ポリープなどについても調べることができます。この検査で異常が認められた方は内視鏡検査をします。

ある

○緑黄色野菜を食べない

○潰瘍性大腸炎をわずらっている

大腸がん検診(便潜血検査)

大腸がんの初期症状は便に血が混じることです。肉眼で見えないほどの少量の出血でも発見できます。この検査で出血が認められた方は、内視鏡検査または注腸X線検査をして、がんの有無を確かめます。

検診結果

平成25年度に集団検診を受けた方は3390人、そのうち

検診結果

平成25年度に集団検診を受けた方は1680人、そのうち208人(12・3%)の方が精密検査が必要と診断されています。この中には、胃潰瘍や胃ポリープと診断された方も含まれます。

胃がん検診

- ◇日程 常陸太田(5月)、里美(7月)、水府・金砂郷(9月)に実施予定。詳細は「ひたちおたお知らせ版」でお知らせします。
- ◇対象 30歳～79歳の方
- ◇自己負担額 1千円

大腸がん検診

- ◇日程 右記の胃がん検診と同じです。詳細は「ひたちおたおたお知らせ版」でお知らせします。
- ◇対象 30歳以上の方
- ◇自己負担額 500円

155人(4・6%)の方が精密検査が必要と診断されています。この中には、大腸ポリープや痔疾患等と診断された方も含まれます。



久米町の将来構想図

3月2日、久米コミュニティセンターにおいて地元町会や子どもたちなど60人が参加し、久米町の将来構想を話し合う「久米の将来を考えよう」が行われました。参加者は2班に分かれて話し合い「城めぐりコースを整備して看板や案内板を設けたい」「高見台を作りたい」「子育てのために公園が欲しい」「お年寄り子どもたちの交流がしたい」などいろいろなアイデアが出されました。石井彰町会長は、「子どもたちからたくさんの意見が出て良かったです。町内が協力し合いながら地域づくりを行いたいと思いますので、今後もたくさんの方に参加をいただきたいです」と語ってくれました。



2班に分かれての話し合い



僕もお手伝いしたよ



いろいろなアイデアが出されました



これから久米町を盛り上げていきます

民話マップ完成

銀河ステーション文庫が制作を進めていた「民話マップ」が、このほど完成しました。これは市の協力のもと制作したもので、常陸太田地区に伝わる民話20話を、イラストや写真などを用いて分かりやすく紹介しています。代表の石月ひろ子さんは、「長い民話を編集するのに時間がかかりましたが、民話は命や子育ての大切さ、本市の歴史などを教えてくれますので、ぜひ活用してください。また、今後、金砂郷・水府・里美地区の民話マップも作っていきたい」と話してくれました。この民話マップは、市の公共施設や小学校等に配布し、おはなし会等でも使用する予定です。



3月15日には、民話マップ完成記念として茨城民俗学会代表今瀬文也氏による講演会を開催



銀河ステーション文庫では、定期的に図書館でのお話し会を開催しています。ぜひ遊びにきてください



銀河ステーション文庫の皆さん

ちょっと寄り道

今月は下宮河内町



金砂本宮神社



小祭礼

下宮河内町には、西金砂神社の旧社地に金砂本宮神社があります。この神社は、大同元年(806年)に創建。1年をとおしてさまざまな行事を行っていますが、8月の盆夜祭では、15人の氏子が、かなさ笑楽校入口から提灯で灯りをとめます。また、来年の3月には、第199回目となる小祭礼が行われる予定です。この小祭礼は、6年に一度、未年と丑年の年に天下泰平や五穀豊穡を願って開催されているお祭りで、地元の公民館から神社まで50人程度の行列で「花まとい」の入り繰り込みが行われ華やかです。

来月は、下宮河内町の「下」つながりで、西河内下町さんをお願いします。



紹介者
下宮河内町
根本一男さん

新たな一歩を踏み出します！



地域おこし協力隊がゆく

野寄
(金砂郷)

白石
(金砂郷)

長島
(里美)

笹川
(里美)

石川
(里美)

水府

渡部
(水府)

金砂郷

2年目の活動報告会



2月27日に、地域の方に向けての活動報告会を行いました。2回目の今回は、87人という大変多くの方にお越しいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。報告会では、今年度に私たちが取り組んできた活動に加え、活動の上で大切にしていることや感じたこと、課題等をお伝えし、活動状況や想いを地域の皆さんと共有することができたと思います。3年目の活動も、皆さんと一緒に地域について考え、想いを共有しながら進めていきたいと思っています。

<野寄(新姓 佐川) 隊員が卒業>

「皆さん、2年間大変お世話になりました。自分の中で「地域おこし」という言葉の定義が定まらずに行き詰まっている時、支えてくれた人も相談に乗ってくれた人も励ましてくれた人もみんな地域の人でした。協力隊としての活動は終わりますが、引き続き市内に住みながら地域活動に携わっていく予定でありますので、今後ともよろしくお願いいたします。ありがとうございました！」



大学生 × 地域おこし



3月18日、神奈川の大学生3人が、「地域おこしの仕事が知りたい」と、

私の家に泊まりがけで見学に来ました。私の活動はまだ5カ月で、大した事をしたわけではありませんが、まず地域おこしをする上での私の理念「持続する仕組みづくり」と共に、実施した内容と今後の計画を説明しました。その後、地域からの評判が高い「手作りの里天下野」で昼食、大吊橋を案内。さらに、移住者対策やトレイルレース応援に奮闘いただいている地域の方のお話を聞き、活動報告誌や特産品プロモーションなどの情報発信の作業を手伝ってもらいました。また、夕方からはすべて茨城県産食材で夕食づくりをし、ご近所の方とにぎやかに鍋を囲みました。ご近所の方からは「今度はこちらに泊まってけ」という話をいただき、また学生からは、地域おこしの課題に対する意見や民泊事業をするに当たって参考になる意見をたくさんもらい、よい学びになりました。



常陸太田市に移住して3年間経ちました。お世話になった地域の方に向けた最後の活動報告会を3月13日に開催し、3年間のまとめとこれからの里美について考えました。任期満了を迎えたメンバーそれぞれからお礼を申し上げます。

【石川】「茨城に帰りたいという単純な想いだけで地域に飛び込みましたが、里美を好きになったこと、協力隊をやって良かったと思えることが一番の喜びです」

【笹川】「里美で過ごした3年間は、自分にとってかけがえのない宝物です。今はただ、たくさんの感謝の中で始まりと終わりを迎えることができ、幸せでいっぱいです」

【長島】「3年間、本当にたくさんの方に支えられながら活動してきました。『何に向かって働くのか、生きるのか』ということを大切に、これからもこの土地に関わり続けたいと思います」
これからは3人それぞれの形で地域に関わっていきたいと思います。3年間ありがとうございました！これからもよろしくお願いいたします。



協力隊からの
お知らせ

☆4月から新しい隊員が活動を開始！来月号でご紹介します。



第1回市議会定例会

平成26年第1回市議会定例会が、3月4日から20日まで開かれ、専決処分2件、議案80件、議員提案4件について審議。いずれも原案どおり承認、可決、同意されました。

《専決処分の承認》

- ▼市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正：市長・副市長の給料減額に伴う改正
- ▼市教育委員会教育長の給与勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部改正：教育長の給料減額に伴う改正

《条例の制定》

- ▼市債権管理条例：市の債権管理について統一的・効率的な事務処理を行い、体制強化を図るため制定
- ▼市学校教育施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例：学校教育施設の整備に必要な資金を積み立てる基金を創設するため制定
- ▼市安全な飲料水の確保に関する条例：簡易専用水道等に関する事務が県から移譲されることに伴い制定
- ▼市消防長及び消防署長の資

に準じた措置を講ずることに伴い改正

- ▼市危険物の規制に関する手数料条例：地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部を改正する政令の施行に伴う改正

- ▼市障害程度区分判定審査会の委員の定数等を定める条例：障害者総合支援法の施行に伴う改正

- ▼市東日本大震災被害対策支援金等支給条例：本制度を1年間延長するため改正

- ▼市法定外公共物管理条例：法定外公共物に係る規定整備のため改正

- ▼市駐車場設置及び管理に関する条例：鯨ヶ丘トンネル駐車場の設置等を含む改正

- ▼市営住宅の設置及び管理に関する条例：市営住宅の一部の用途廃止に伴う改正

- ▼市社会教育委員会に関する条例：社会教育委員及び公民館運営審議会の委員の委嘱の基準を条例で定めるに当たって参酌すべき基準を定める省令の一部改正に伴う改正

- ▼市青少年問題協議会設置条例：地域主権改革第3次一括法の施行に伴い改正

【社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律（社会保障・税一体改革法）等の施行に伴う手数料・利用料等を改定したもの】

- ▼市ごみ処理等手数料条例

- ▼市総合福祉会館の設置及び管理に関する条例

- ▼市診療所の設置及び管理に関する条例

- ▼市健康センターの設置及び管理に関する条例

- ▼市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

- ▼市戸別合併処理浄化槽の設置及び管理に関する条例

- ▼市営斎場の設置及び管理に関する条例

- ▼市営里美斎場の設置及び管理に関する条例

- ▼市簡易水道事業給水条例

- ▼市西山の里観光施設の設置及び管理に関する条例

- ▼市水府ふるさとセンターの設置及び管理に関する条例

- ▼市水府竜神ふるさと村の設置及び管理に関する条例

- ▼市水府竜神観光施設の設置及び管理に関する条例

- ▼市里美カントリー牧場の設置及び管理に関する条例

- ▼市里美温泉保養センターの設置及び管理に関する条例
- ▼市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例
- ▼市西金砂そばの郷、西金砂湯けむりの郷及び物産センターこめ工房の設置及び管理に関する条例

- ▼市金砂ふるさと体験交流施設の設置及び管理に関する条例

- ▼市水府竜の里公園の設置及び管理に関する条例

- ▼市総合交流ターミナルの設置及び管理に関する条例

- ▼市水と土ふれあいの里の設置及び管理に関する条例

- ▼市都市公園条例

- ▼市下水道条例

- ▼市地域下水道の設置及び管理に関する条例

- ▼市水道事業給水条例

- ▼市工業用水道事業給水条例

- ▼市郷土文化保存伝習施設の設置及び管理に関する条例

- ▼市運動公園の設置及び管理に関する条例

- ▼市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例

- ▼市水府総合センターの設置及び管理に関する条例

▼市里美文化センターの設置及び管理に関する条例

▼市ふるさとの森マウンテンバイクコースの設置及び管理に関する条例

▼市水府海洋センターの設置及び管理に関する条例

▼市生涯学習センターの設置及び管理に関する条例

▼市西金砂杜の湯の設置及び管理に関する条例

▼市春友手づくり工芸センターの設置及び管理に関する条例

▼市工芸交流センターの設置及び管理に関する条例

▼市梨木平工芸の森の設置及び管理に関する条例

▼市福祉住宅設置及び管理に関する条例

《条例の廃止》

▼市福祉住宅設置及び管理に関する条例

▼市自然休養村管理センター設置及び管理に関する条例

▼市自然休養村管理センター活用終了に伴う廃止

《契約の締結》

▼茨城消防救急デジタル無線及び高機能消防共同指令センター整備工事請負契約

▼一般競争入札により80億928万円で契約（市負担額2億4235万6千円）

《市道の認定》

▼市道路線の認定：道路整備等に伴い2路線を認定

《平成25年度補正予算》

▼一般会計（第9号）：穀物乾燥調整施設整備補助金1億590万8千円を追加

▼一般会計（第10号）：学校施設耐震改修工事費等3253万8千円を追加

▼国民健康保険特別会計（第3号）：464万円を減額

▼介護保険特別会計（第3号）：6639万7千円を追加

▼下水道事業特別会計（第4号）：6726万3千円を減額

▼農業集落排水事業特別会計（第4号）：380万2千円を減額

▼戸別合併処理浄化槽設置整備事業特別会計（第2号）：5525万7千円を減額

▼簡易水道事業特別会計（第3号）：700万円を減額

▼水道事業会計（第3号）

《平成26年度当初予算》

▼一般会計、特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業・農業集落排水事業・戸別合併処理浄化槽設置整備事業・簡易水道事業）、企業会計（水道事業・工業用水道事業）：総額

3991億5423万4千円（詳細は6～7ページ）

《人事案件》

▼常陸太田市副市長の選任：宮田達夫氏を選任

▼人権擁護委員候補者の推薦：安西典子氏を推薦

《議員提案》

▼2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書の提出：2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備と地域における取り組みへの支援を行うよう政府に要望

▼微小粒子状物質（PM2.5）に係る総合的な対策の推進を求める意見書の提出：微小粒子状物質（PM2.5）に係る総合的な対策を推進されるよう政府に要望

▼市長の専決事項の指定内容の変更：市の債権・債務等について迅速かつ効率的に処理を行うため、専決処分事項の指定内容を変更

▼市議会委員会条例の一部改正：市議会議員の定数の改正等に伴い、常任委員会委員の定数の見直しと委員会の所管する部を改正

新副市長に宮田達夫氏

平成26年第1回市議会定例会において同意を受け、宮田達夫氏が4月1日付で副市長に就任しました。



【プロフィール】

昭和28年9月19日生

早稲田大学教育学部卒業

昭和51年4月に茨城県入庁

国際交流課、広報広聴課、林政課、産業政策課等を経て

平成26年3月、理事兼産業立地推進東京本部長で退職 60歳

このたび、副市長を拝命いたしました宮田達夫でございます。ふるさと常陸太田市で、市民の皆様とともに仕事ができますことは誠に光栄であり、また、その責任の重さをひしひしと胸に感じております。

これまで培ってきた人脈、経験そして知見をフルに活用し、市政発展のために尽力してまいりたい所存でございます。さて、今年の12月1日には、1市1町2村の合併により「新生常陸太田市」が誕生して10周年を迎えます。先輩方が築いてこられた基盤を余すことなく受け継ぎ、さらに発展させ、市民の皆様が「太田に住んでよかった」と思うことのできる「まち」になるよう、職員の先頭に立つて大久保市長を補佐し、精一杯頑張つてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

この3月までの8年間は、東京にて企業の方々と一緒にしておりましたが、4月からは市民の皆様と直接向き合う仕事になります。何かと不慣れでご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、一日も早く慣れるよう努力をしてまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

8年間お疲れさまでした 梅原副市長が退任



梅原勤副市長が任期満了に伴い、3月31日付で退任されました。

梅原氏は、平成18年4月に助役に就任、その後平成19年の地方自治法改正に伴い副市長となり、2期8年間、市政発展のために尽力されました。

スポーツフラッシュ

(敬称略・丸数字は順位)

第7回市ロードレース・親子ふれあい大会「2月23日／大里ふれあい広場周辺」

▼親子(小学1年)の部「子」

親①興野愛理・興野聖人(賀美小) ②関山陽希・関山徹(西小沢小) ③中野珠里・中野克則(賀美小)

▼親子(小学2年)の部「子」

親①武藤稜河・武藤聡(機初小) ②中村真央・中村真之(西小沢小) ③

川西夢翔・

川西健汰

(山田小)



▼小学3年男子の部①鈴木南於斗(山田小) ②佐藤昭太(機初小) ③田中優至(太田小)

▼小学3年女子の部①近野和月(佐竹小) ②金澤光(西小沢小) ③矢部美翔(太田小)

▼小学4年男子の部①綿引海斗(太田小) ②井坂佳亮(郡戸小) ③後藤元氣(久米小)

▼小学4年女子の部①井坂佳鈴(郡戸小) ②大藤美紅(久米小) ③中野斐好璃(賀美小)

▼小学5年男子の部①大内悠史(久米小) ②五十嵐喬信(山田小) ③後藤大志(久米小)

▼小学5年女子の部①小林叶(郡戸小) ②五十嵐喬香(山田小) ③中村萌那美(西小沢小)

▼小学6年男子の部①生熊頼(機初小) ②石川諒(太田小) ③小林直斗(山田小)

▼小学6年女子の部①久保木玲朱(世矢小) ②遠藤かりん(小里小) ③舟橋奈都美(西小沢小)



▼中学1年男子の部①塚原竜太郎(南中) ②滝川胤馬(水府中) ③白石光(瑞竜中)

▼中学1年女子の部①照沼柚巴(瑞竜中) ②上藤香奈実(峰山中) ③真木絵那(世矢中)

▼中学2・3年男子の部①片根洋平(瑞竜中) ②福島正訓(瑞竜中) ③川崎瑠唯(瑞竜中)

▼中学2・3年女子の部①藤田瑠里花(太田中) ②阿久津美風(南中) ③鈴木莉歩(水府中)

▼中学2・3年男子の部①片根洋平(瑞竜中) ②福島正訓(瑞竜中) ③川崎瑠唯(瑞竜中)

▼中学2・3年女子の部①藤田瑠里花(太田中) ②阿久津美風(南中) ③鈴木莉歩(水府中)

▼中学2・3年男子の部①片根洋平(瑞竜中) ②福島正訓(瑞竜中) ③川崎瑠唯(瑞竜中)

▼中学2・3年女子の部①藤田瑠里花(太田中) ②阿久津美風(南中) ③鈴木莉歩(水府中)

▼中学2・3年男子の部①片根洋平(瑞竜中) ②福島正訓(瑞竜中) ③川崎瑠唯(瑞竜中)

第28回B&G会長杯屋内ゲートボール大会「2月27日(決勝戦)／水府海洋センター体育館」

①中東B ②和久やわらぎ会 ③茅根丸山会B

第36回市近郊中学校バレーボール大会(女子の部)

「3月2日／山吹運動公園市民体育館・太田二高体育館」

①峰山中 ②太田中 ③緒川中 ③大宮中

ご支援ありがとうございます

◆東日本大震災義援金(平成25年12月21日～3月20日受入分) 匿名の方 1万円／匿名の方 5万円／匿名の方 6518円

義援金累計 1億205万4856円

◆善意ありがとうございます

いばらきコープ生活協同組合様 新小学1年生へ(6校分) ランドセルカバー 245枚

太田警察署・太田地区交通安全協会様 新中学1年生へ 反射材480個

今月の市民健康スポーツデーは

4月30日水です

個人、家族、グループなどで、楽しんでカラダを動かしましょう!!



(株)常陽銀行様 新小学1年生へ 防犯ブザー1360個

平成26・27年度の後期高齢者医療 制度の保険料率が決定しました

平成26年第1回茨城県後期

高齢者医療広域連合議会定例会において、平成26年度および平成27年度の保険料率と賦課限度額が下記のとおり決定されました。

保険料率は県内一律ですが、医療費の動向等をふまえて2年ごとに見直されます。今回の見直しは、保険料率は据置きとなりましたが、賦課限度額が2万円引き上げられました。

なお、平成26年度の保険料額は、7月中旬以降に納入通知書等により通知します。

【保険料の計算方法】

被保険者全員が等しく負担する「均等割額（応益分）」と被保険者の所得に応じて決まる「所得割額（応能分）」の合計です。上限額は年額57万円になります。なお、所得の低い方は、世帯の所得水準により保険料が軽減されます。

1年間の保険料額 (100円未満切捨て)
＝
均等割額 39,500円
＋
所得割額 (前年中の総所得金額等－33万円 (基礎控除額)) × 8.00%

保険料率等の状況

		平成26・27年度	(参考) 平成24・25年度
保険料	均等割額	39,500円	39,500円
	所得割率	8.00%	8.00%
保険料の賦課限度額(上限額)		57万円	55万円

問 保険年金課年金医療係 (☎内線 117・118)

市では「誰もが健康で暮らせるまち」を目指し、毎日の運動習慣づくりに挑戦しています。

今年も、健康スポーツチャレンジデー2014に参加します!!

笑って動いて、心の健康、体の健康、楽しい毎日を過ごしましょう。

(6回目)

「健康スポーツチャレンジデー」は、人口規模がほぼ同じ自治体間で、当日の午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の『参加率(%)』を競い合うものです。負けた場合には、対戦相手の自治体の旗を市役所のメインポールに1週間掲揚するというユニークなルールによって行われます。

とき 5月28日水 午前0時～午後9時

ところ 常陸太田市内であればどこでも(自宅・職場・学校・運動施設・公園など)

対象 当日市内にいる方であれば、誰でも参加できます。

内容 15分以上「運動やスポーツ」で“からだ”を動かします。その後、電話またはファクシミリで参加人数・スポーツ時間等をお知らせください。

対戦相手

徳島県阿波市 「人口」約4万人
「面積」約191km²

「阿波踊り」の強敵!

※昨年は岐阜県羽島市と対戦し、参加率40・9%
対43・3%で惜しくも敗れています。

問 健康スポーツチャレンジデー実行委員会(スポーツ振興課スポーツ振興係内) ☎73・0090 / FAX 73・1230

市職員の人事異動

□定期人事異動

(4月1日付カッコ内は旧)

●部長級 総務部長(総務部次長兼総務課長) 植木宏/政策企画部長(政策推進室長) 加瀬智明/保健福祉部長兼福祉事務所長(企画課長) 西野千里/農政部長(文化課長) 滑川裕/商工観光部長(産業部長) 櫻村浩治/建設部長(県河川課長補佐) 生田目好美/上下水道部長(財政課長) 井坂光利

●次長・参事級 市民生活部次長兼環境政策課長兼放射能対策室長(環境政策課長兼放射能対策室長) 岡本一美/金砂郷支所統括(金砂郷産業建設課長) 安豊/水府支所統括(水府企画総務課長) 菊池武/里美支所統括(里美産業建設課長) 白石栄里/出納室参事兼出納室長(会計管理者)(高齢福祉課長) 斎藤広美

●課長級 総務部総務課長(企画課長補佐兼企画係長) 笹川雅之/総務部財政課長(財政課財政係長) 畠山卓也/総務部契約管財課副参事兼管財係長(契約管財課長補佐兼管財係長) 坂爪優/総務部納税課長(納税課納税係長)

小泉秀明/総務部防災対策課長(総務課長補佐兼総務行政係長) 岡部光洋/政策企画部企画課長(政策推進室主任企画員) 柴田道彰/政策企画部少子化・人口減少対策課長(企画課少子化・人口減少対策係長) 福田洋昭/政策企画部情報政策課長(秘書課主査兼秘書係長) 高木道安/市民生活部市民課長(農業委員会事務局次長兼農地係長) 小又好洋/市民生活部清掃センター副参事兼業務係長(市民協働推進課副参事兼市民相談室長) 安紀昭/保健福祉部福祉事務所高齢福祉課長(金砂郷企画総務課長) 岡崎泰則/農政部農政課長(産業部農政課長) 菊池昇/農政部販売流通対策課長(生産拡大・商品開発推進室長) 武藤範幸/商工観光部商工振興企業誘致課長(商工観光課長) 小瀧孝男/商工観光部観光振興課長(企画課副参事) 生田目忍/上下水道部下水道課長(下水道課副参事) 樋田定夫/金砂郷支所金砂郷地域振興課長兼地域相談室長(金砂郷市民生活課長) 金田則雄/水府支所水府地域

振興課長兼地域相談室長(水府産業建設課長) 関祥一/里美支所里美地域振興課長兼地域相談室長(里美市民生活課長) 澤野秀典/上下水道部水道総務課長(情報政策課長) 大久保佳明/教育委員会文化課長兼郷土資料館長兼梅津会館長(情報政策課長補佐兼広報広聴係長) 大島敬一/教育委員会図書館長(水府市民生活課長) 金澤栄/消防本部総務課長(消防課長) 江幡正紀/消防本部消防課長(消防本部総務課長) 福田智光

□退職(3月31日付)

総務部長兼政策企画部長 佐藤啓/保健福祉部長兼福祉事務所長 塙信夫/上下水道部長 鈴木則文/出納室参事兼出納室長(会計管理者) 山崎弘行/納税課長 飯田武夫/里美企画総務課長 鈴木清美/市民課長 橋本久雄/水道総務課長 宇留野悟/下水道課長 笹原勲/図書館長 寺門幸枝/市民交流センター館長 木村実/清掃センター副参事兼業務係長 西野修一/里美市民生活課長補佐兼市民生活係長 佐川佳正/用地管理課長補佐兼地籍調査係長 薄井好明/環境政策課主査兼係長 田中富雄/金砂郷市民生活課主査兼保険福祉係長 廣木博/水府市民生活課主査 飯田哲也/社会福祉課主査 川和靖子/水府産業建設課主査 菅宮美代子/里美産業建設課主査兼建設係長 生熊彰矩/生涯学習課主査 根本加代子/水道総務課主幹 根本敦子/宮ノ脇保育園主任保育士 豊田やよい/太田進徳幼稚園教頭 井坂成子/幸久幼稚園長 大内弘子/太田進徳幼稚園教諭 金澤薫/すいふ保育園用務員 岩間年江/スポーツ振興課技手 木村誠/学校給食センター調理師 鈴木洋子/学校給食センター調理師 井上由紀子

□新規採用(4月1日付)

税務課主事 塙雄紀/企画課主事 関根綾香/環境政策課主事 江幡知紗/保険年金課主事 中村早百合/農政課主事 赤津圭子/観光振興課主事 兼金砂郷地域振興課主事 佐川真衣



佐 天神ばやし体験練習教室 竹氏ゆかりの伝統芸能にふれる

3月23日、天神林町集落センターにおいて天神ばやし体験練習教室が開催されました。天神ばやし保存会の方は「初めてパチを持つ子たちにも気持ちよく太鼓を打ってもらいたい」と熱心に指導していました。



しっかりパチをにぎってね

大 松栄子ども会がわらじを奉納 仏さまのわらじ

3月1日、松栄子ども会や町会が中心になり作った大草鞋を鎌倉の高徳院に奉納しました。これは、「大仏様に日本中を行脚してもらい、万民を幸せにしてほしい」との願いから1951年に開始。以来3年に1度、草鞋の制作と奉納を続けています。



4 常陸太田駅でコンサート 人で奏でるハーモニー

3月11日、本市出身のバイオリニストで、イギリスを中心に活躍中の牛草春さんが、所属する弦楽四重奏団・ドルシネア・クアルテットとともに、JR常陸太田駅コミュニティスペース等でミニコンサートを行いました。



常陸太田駅を包むやさしいメロディ。中央左が牛草さん

※同スペースは、コンサートや作品展など多目的に貸し出しを行っています。☎都市計画課（内線229）

春 スロータウン鯨ヶ丘ひなまつり の訪れを告げるおひなさま

3月1日～31日、古いたたずまいを残す鯨ヶ丘地区で、第6回スロータウン鯨ヶ丘ひなまつりが開催されました。訪れる人たちにゆったりとした時間と空間を楽しんでいただこうと、鯨ヶ丘商店会約40店舗が思い出のおひなさまを約120セット飾り、湯茶のサービスやスタンプラリーを行いました。



バラエティ豊かなひな人形

梅 西山の里桃源梅まつり の香りに包まれて

2月22日から3月23日まで、西山の里桃源で恒例の「梅まつり」が開催。期間中は、ひな飾り・つるし雛展示や岩間聡子さんによる津軽三味線ミニコンサートなどがありました。春うららかな中、庭園には約70本の紅白の梅が咲き誇り、訪れた観光客を楽しませていました。



晏如庵での光圀公のゆかり話

地 小島町の消防詰所完成 域を守る消防団

3月16日、小島町で市消防団金砂郷支団の第8分団詰所落成披露が行われました。地元の皆さんや消防関係者、県・市議会議員などが出席し、新たな地域防災拠点の完成を祝いました。



2階建ての消防詰所。写真⑥は2階

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



問 文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

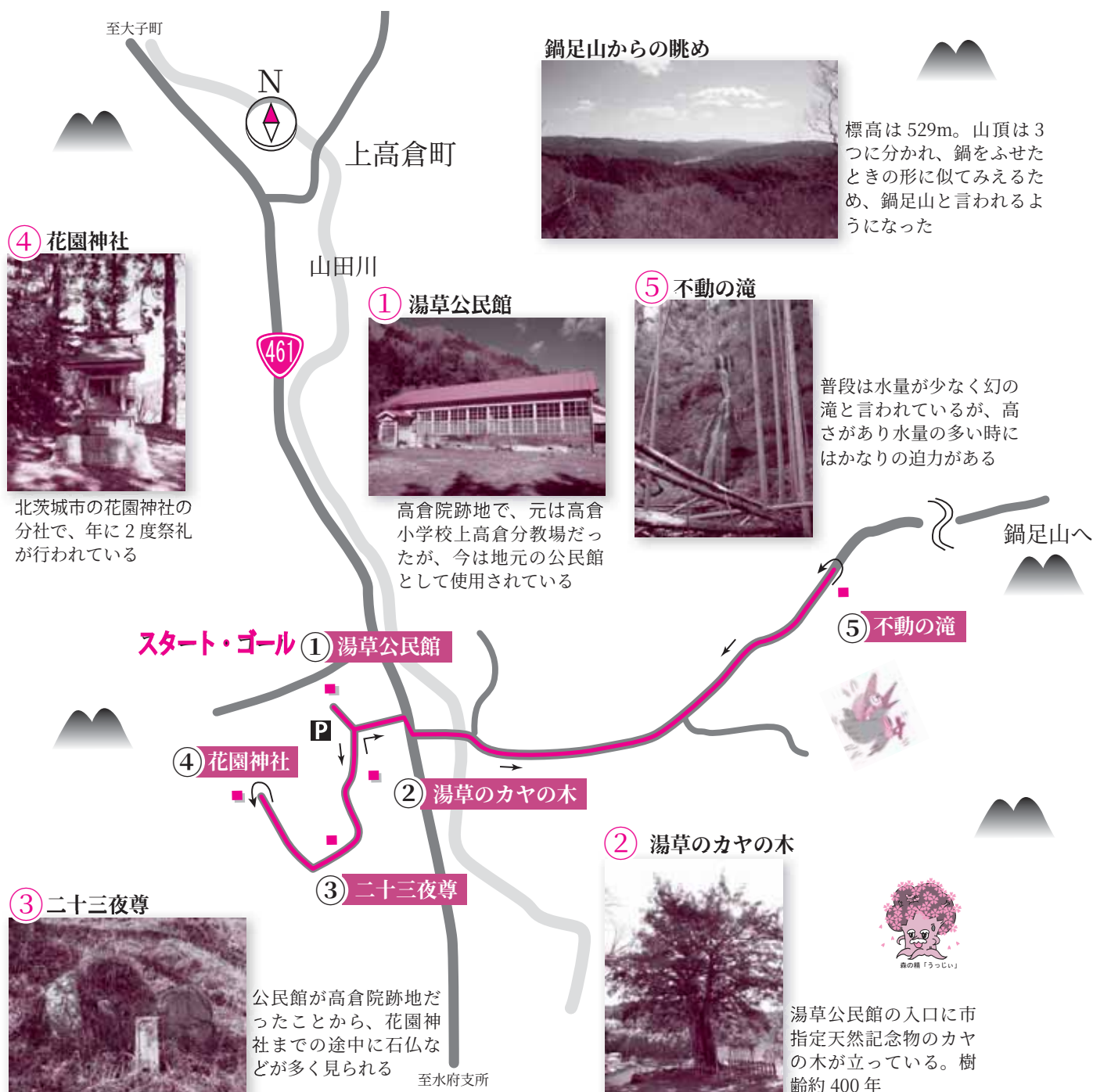
上高倉町ハイキングコース

湯草地区編

距離：約6km 所要時間：3時間（鍋足山まで）

距離：約2km 所要時間：1時間（不動の滝まで）

今回は上高倉町（湯草地区）を歩いてきました。湯草公民館前に車を止めて、県道から3kmほど登る鍋足山の山頂を目指します。鍋足山は、里美地区の大神神社からは軽いハイキング程度で登れる山ですが、高倉地区からはかなりハードなアプローチとなります。急な岩場や鎖場を越えて山頂を目指す途中で、何度も滝を見ることができ、これらはやがて山田川の水源になるとのことでした。途中倒木が多く、整備がされていないため地元の方の案内がないと迷いやすく、一般の方は最初の不動の滝で引き返した方がよさそうです。しかし秋には素晴らしい紅葉が見られるとのこと。トライするには本格的な登山の装備が必要です。



水府小学校

児童数91人

動き出す水府っ子

全校児童91人は、「動き出す水府っ子」をめざして、元氣いっぱい生活しています。『動き出す子』とは、「進んで考える子」「笑顔で思いやる子」「健康でチャレンジする子」のことで、豊かな体験や人とのかわりの中で、主体的に判断し、よりよく問題を解決できる児童の育成に取り組んでいます。

一人ひとりに活躍の場を

小規模校だからこそできる児童一人ひとりを生かす体験活動を行っています。縦割り班活動では、6年生をリーダーに清掃やゲーム大会などの活動を行っています。また、異学年でのブロック集会を学年の組み合わせを代えながら実施しています。さらに高学年が低学年にドリル学習を中心に勉強を教える「はなまる学習会」を実施しています。教える方も教わる方も生き生きと熱心に取り組んでいます。



5年生が1年生の先生



6年生が太鼓を披露



4年生が寒空の下で星の観察

学区内には、「町田焼研究会」「太鼓保存会」の方々と書き初めやそば打ち、星空観察の指導をしてくださる方、農業の話をしてくださる方など、多くの人材が学校教育に係ってくれます。子どもたちは、豊かな体験活動とおとして、地域の文化や伝統に直接触れることができます。そして、子どもたちが地域の担い手として成長していけるように、保護者、地域、学校が連携し、協力していきたいと思っています。



3年生が親子で町田焼きに挑戦

地域の特色を生かして

〈校章の紹介〉
水府地区の山田川を挟んで連なる山と緑の豊かな自然を表しています。中央の3枚の葉は緑を、上部左右の形は山を、下部中央は3本の線で川を表しています。3枚の葉は協力や助け合いなどの強い結束、外側の逆扇形は、未来への発展や飛躍の意味が込められています。

部活がんばります

北中 野球部



県北大会出場を目指す

部員は女子1人を含む2年生5人、1年生5人の少数精鋭。その先頭に立つ塩谷昂人キャプテンは、「いつも声を出して、試合で負けても声では負けないようにしています。総体での目標は県北大会出場。これからみんなの絆をさらに深めて臨みたいです」と話してくれました。顧問の長山駿先生は、「人数が少ないので、準備・練習などをお互いに支え合いながら行っています。その気持ちをこれから大切にしてほしい。試合では、まず自分のベストを尽くすことが大事」と語っていました。

太田中 吹奏楽部



県北大会B部門で優秀賞が目標

太田中吹奏楽部は、1年生14人、2年生8人。部長の緑川風香さんは、「吹奏楽は、仲間と共に音楽を作り上げるもの。一人はみんなのために、みんなは一人のためにがんばっています。新入部員も募集中。楽器が初めてでも、興味がある方は、ぜひ入部してください」と話していました。顧問の西脇美恵子先生（取材時）は、「生徒には、自分がどうしたいのか考える力を養う指導を心がけています。練習では生徒が自律的に計画を立てて活動しています」と語ってくれました。

おめでとう！ はじめての誕生日

元気に
すくすく

4月で1歳です！



関川 颯土くん
4月2日（金井町）



高星 煌来くん
4月8日（大中町）



宮崎 真由ちゃん
4月8日（木崎一町）



高山 花ちゃん
4月10日（真弓町）



小田部 大和くん
4月12日（西三町）



宇野 零惟くん
4月17日（天神林町）



三浦 諒希汰くん
4月18日（大平町）



飛田 壮真くん
4月28日（馬場町）

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

◇対象 市内に住所を有する平成25年6月生まれのお子さん（6月号掲載分）

◇応募締切 5月7日水

◇必要事項 お子さんの氏名（ふりがな）・性別・生年月日・住所、応募者（保護者）の氏名・電話番号

◇その他 メールの場合は写真データを添付してください（JPEG形式で3MB以内）。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

■問 情報政策課広報広聴係（〒313-8611 常陸太田市金井町3690／メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp／内線 303・304）

園児たちへギョーラリ

今月は「久米幼稚園」で～す（^0^）/

年長さんありがとう

～くまの鉛筆立てのプレゼント～

卒園する年長さんに心を込めてプレゼントしました！

同じクラスで一緒に過ごして楽しかったね♪すてきな1年生、年長さんになるよ！！

年長さん（さくら組）…4月からは1年生

年中さん（ばら組）…4月からは年長さん



表紙によせて 子育て上手常陸太田推進隊宣伝部長の「じょうづるさん」（関連記事P9）。さっそく久米幼稚園にお邪魔して園児と一緒に遊びました。

発行 常陸太田市／編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎72-3111（内線303・304） Fax72-3002

*広報ひたちおたは市のホームページでもご覧になれます

URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>

旬彩レシピ

常陸太田の「旬」を感じるレシピを紹介！

第1弾は“さくらの甘酢漬け”です。詳しくは12ページをご覧ください！

